

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化【1】 計画・設計の見直し【施策12】

## 仮設運搬路設置方法見直し

工事名：釧路川環境整備事業の内 沼幌地区掘削工事

概要： (従来) 敷鉄板方式 ⇒ (今回) ジオグリット+敷砂利方式  
長期的に使用する仮設道路であり、経済性の他に走行性・維持管理も考慮。

効果：

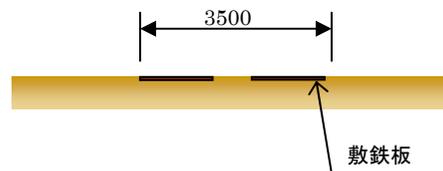
① 仮設運搬路の増設に当たり軟弱地盤地帯のため工法を検討した結果、敷鉄板方式からジオグリット+敷砂利方式により、工事費が縮減されました。

② 工事費を247百万円から200百万円に縮減。

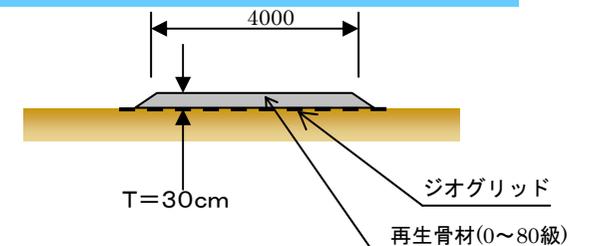
(縮減額 47百万円、縮減率 約19%)

イメージ

(従来) 敷鉄板方式



(新) ジオグリット+敷砂利方式



設計条件

施工延長 L=2,910m

存置期間 10年程度存置する予定のため敷鉄板は、買取とした。